



半田っ子通信

桑折町立半田醸芳小学校だより
令和3年11月22日 No.32
文責 校長 遠藤 和宏

＜重点目標＞ 夢に向かって突っ走れ！ 努力できる子 半田っ子

1 学年の授業研究会

17日、1学年の授業研究会がありました。生活科の学習で「たのしいあき いっぱい」の単元。秋のおもちゃのためしづくりをする学習でした、子どもたちは、まつぼっくりやどんぐりなど以前集めていた材料をもとに、楽しそうに「けんだま」などのおもちゃを作っていました。

また、授業の中で「タブレット」を使い、自分や友達が調べてきた情報をたがいに確かめ合ったり、その情報を見てためしづくりをしたりしました。みんなよくがんばりましたね！



新年度のマーチングが編成されました

オーディションを経て、新年度のマーチングが編成されました。人数の減少に伴い、新年度から金管楽器のパートはなくなりますが、より充実したマーチングを目指して、練習を進めたいと思います。

今後は、6年生たち先輩が、後輩にマンツーマンで演奏の仕方を教えてくれます。3～5年のみなさん、半田醸芳小の伝統を引き継ぐために、しっかりと覚えてくださいね。

＜新編成＞ 指揮2名、バスドラム2名、スネアドラム5名、
シンバル1名、マーチングベル2名、マーチングキーボード7名、
カラーガード6名、 鍵盤ハーモニカ22名、 計47名



秋の読み聞かせ会

18日、「秋の読み聞かせ会」が開かれ、読み聞かせのボランティアの方々から、絵本を読んでいただきました。子どもたちは、この時間を心待ちにしていました。ボランティアの方々がお話を聞いて読んでくださるので、子どもたちはお話の世界に引き込まれていったようです。

明日は「家読の日」です。「読書の秋」の季節でもありますので、ご家庭で一緒に本を読んでみてはいかがでしょうか。時にはテレビを消して、静かな時間を過ごすのもいいと思います。



2年生の様子



3年生の様子



4年生の様子

6年生は陶芸教室

18日、6年生は、桑折町にある桃山房窯の鈴木さんにご指導をいただき、「陶芸教室」を開きました。今回は親子活動として行うため、保護者の方も一緒に参加してくださいました。さあ、どんなデザインの皿やカップをつくりましょうか。うまくできるかな。焼き上がりがとても楽しみです。



5年生は収穫祭

19日、5年生は、米作りでお世話になった地域おこし協力隊の方や営農センターの方をお招きして、収穫祭(感謝の会)を開きました。収穫した米は「13の夢 感謝米」と名付けられ、みそ汁とともに振る舞われました。



桑折学習塾が開かれました

20日、半田コミュニティーセンターで桑折学習塾が開かれ、10名のお友達が参加しました。今回も町教育委員会指導主事の先生方からご指導を受けました。みんなで、思考力を高める問題や自主学習などに真剣に取り組みました。みんな意欲的でえらいですね。



子どもたちの活躍の様子をホームページにてお知らせしています。

半田醸芳小

検索